

since 1920

運輸新聞

E-mail inquiry@unyu.co.jp URL http://www.unyu.co.jp

発行所・運輸新聞株式会社
東京都荒川区西日暮里3-6-10
佐々木ビル3F 〒116-0013
TEL03-5685-0035
関西支社 大阪市中央区瓦町1-3-2
〒541-0048 TEL06-6209-3261
発行人・野田裕之
火・金発行(祝日を除く)
3,600円/月(送料・税込)

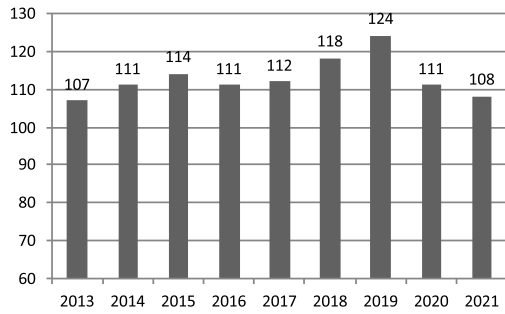
2021年

7月16日(金)

第17412号

成長を後押しする EC物流 特集

各年度6月の運賃指数



同月比の推移は、昨年10月のマイナス16%をピークに減少幅はマイナス3%まで縮まったが、前年度の運賃指数が既に低いこともあり、厳しい環境が続く。運賃指数108は6月としては8

IT月 運賃指数は108 8年前のレベルに低下

全日本トラック協会と日本貨物運送協同組合連合会(日貨協連)がまとめた6月分の求荷求車情報によると、前年同月比3%減の108。前年同月比の推移は、昨年10月のマイナス16%をピークに減少幅はマイナス3%まで縮まったが、前年度の運賃指数が既に低いこともあり、厳しい環境が続く。運賃指数108は6月としては8

日本通信販売協会 通販広告実態調査

あいまいな取引条件など指摘



日本通信販売協会は、2020年度通販広告実態調査報告書を発表し、「今年も送料無料キャンペーン実施中」などの広告を打ちながら別配送料がかかる旨が小さく表記されて読みにくいなど適正性が疑われると判断された広告について評価検証を行った。今後、広告表現の改善を依頼するとともに、消費者に対しても慎重な購買行動を促すよう求める。

EC市場は急成長し、2019年の国内BtoC市場規模は19・4兆円(前年比7・7%増)に増大している。

日本通信販売協会(JADMA)は、法令遵守や消費者保護の観点から第三者機関として広告適正化委員会を設置し、情報収集および評価検証を毎年実施している。

今回、問題がある恐れのある広告サンプル118件を集計。うち「WEBサイト上の広告」が全体の43%を占めた。また全体の17・8%はアプリ、リネイト(成

問題の恐れがあるチラシ

報告書では、問題がある理由は、「誇大な性能・効果表現」「不明瞭な商品内容」「あいまいな取引条件」「煽情的な広告」などとなっている。

報告書では、問題があるおそれのある9事例を挙げており、このうち家具の広告上部に「送料無料」と強調して表示されているが、鍵付きベッドサイドテーブルは6980円(税別)、回転式

JL連合会 荷動きが回復 第1四半期

日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会(JL連合会、追償二会長)の2021年度第1四半期取引高は、前年同期比6・7%増の10億9800万円と、荷動きの回復を示している。

13日に発表した6月度取引実績によると、日銀の企業短期経済観測調査(短観、6月)で大企業製造業の業況判断指数

53件で前年同月比20・4%増、前月比10・3%増。成約率は37・0%と前年同月比15%減、前月比2・1%増。

20年度第1四半期取引高の104億1000万円からは改善したが、コロナ禍の影響が少なかった19年度第1四半期取引高は128億8400万円と依然13・8%減という状況。

情報件数(表)について

ローカルネット情報件数 (件)

	2019年度		2020年度		2021年度	
	荷物情報	車両情報	荷物情報	車両情報	荷物情報	車両情報
4月	43,912	2,677	13,232	4,083	18,492	3,122
5月	32,050	2,846	7,475	4,032	10,836	3,077
6月	28,873	3,460	6,931	4,551	10,791	3,641
第1四半期計	104,835	8,983	27,638	12,666	40,119	9,840

少なくとも経常益 52億円確保目指す

JR貨物

JR貨物6月分輸送動向は、コンテナが前年比109・0%(補正後107・4%)、車扱は109・4%(同108・2%)、合計109・1%(同107・6%)だった。中でも積合せ貨物がEC需要の拡大やプロックトレインの運転開始などによる大幅増で112・7%、自動車生産の回復に伴い自動車部品が132・4%など好調。しかし2019年6月と比較すると、コンテナが89・5%、車扱は88・8%、合計89・3%と、まだ低迷している。

7月に入ってからも19年度比では、コンテナ86・4%、車扱89・7%、合計87・3%と、若干だがさらに低い数値となっている。

倉庫作業の効率化で オンラインセミナー

7月28日 日通総研

日通総合研究所は7月28日(水)午後2時〜2時50分、倉庫作業の効率化と輸送品質の向上のための無料オンラインセミナー「物流DX IoT編 on Web」を開催する。Zoomビデオウ

21年度第1四半期トータルは、前年比でコンテナは105・9%、車扱は102・2%と6月分動向を下回る形。

真貝康二社長は「昨年12月の実績が19年度比マナス3%と下げ止まり傾向にあったこと、今年3月まではコロナ禍も脱却できる」との前提で当初の年度計画では今年度の経常利益100億円を見込んだが、3カ月に一度の見直しでは、少なくとも経常利益52億円の確保を目指している」と厳しい現況を語った。

医薬品物流5件採択 経産省 SC国内回帰補助

経済産業省は、サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金の2次公募を行い、280件の応募の中から151件を採択した。補助額は2095億円。

この事業は、サプライチェーンの途絶によるリスクが大きい製品・部材に、国内の生産拠点を整備することにより強靱化を図ることを目指しており、半導体や電動

エビナーを使用(利用無料)。

セミナーでは、「IoT機器によって計測した物流データのような現場改善がされているのか」「貨物事故を防止するためIoT機器は活用できるのか」「問題点とは」などの疑問に答える2つのコンテンツを用意している。対象者は物流部門の管理者、物流会社

21年度第1四半期トータルは、前年比でコンテナは105・9%、車扱は102・2%と6月分動向を下回る形。

真貝康二社長は「昨年12月の実績が19年度比マナス3%と下げ止まり傾向にあったこと、今年3月まではコロナ禍も脱却できる」との前提で当初の年度計画では今年度の経常利益100億円を見込んだが、3カ月に一度の見直しでは、少なくとも経常利益52億円の確保を目指している」と厳しい現況を語った。

夜間の高速、昼間一般道に注意必要

首都高速道路は、オリピック・パラリンピック期間中、予定通り昼間1000円値上げ、深夜50%引きを行うことを決定した。

7月19日〜8月9日および8月24日〜9月5日の間、昼間(6時〜22時)に自家用車(乗用車・社用車)は1000円上乗せとなる。中型車・大型車・特大車は対象外。小型貨物やタクシーはETC車のみ対象外となる。ほかの交通機関へ代替が効かないため、夜間(0時〜4時)は全車種5割引が適用される。

と包装に与える影響を包装評価技術とIoTへの対応を... 輸送環境の整備... 輸送環境の整備... 輸送環境の整備...



ドキュメンタリー映像作家伊勢真一監督は「えんとこの歌」をたびたび歌人・遠藤滋「毎日映画コンクールドキュメンタリー賞」文化庁映画賞を受賞したドキュメンタリー映画界の第一人者。日本通運の「いのち」によりそう一増玉児小児医療センター「移転の記録」や「築地市場から豊洲へ」引越の記録」など物流企業のPR映画も多く手がけている。◆伊勢監督の最新作「いまはむかし」父・ジャワ・幻のフィルム」が完成した。監督の父親である伊勢長之助は、日本を代表する記録映画の構成・編集者として「カラコルム」「黒部峡谷」「日本万国博」「造船日本の誇り」「鉄ものがたり」などを手がけ、「佐久間ダム」では日本映画技術賞を受賞。その伊勢長之助が1943年から終戦までの間、インドネシアでの大東亜共栄圏の名目でプロバガンダ映画を作った足跡を求めて、真一は父がどんな思いで国策映画を手がけたかを知るために30年ほど前から幻のフィルムの方を追ってジャワ、オランダを経て長期の取材を行った。記録映画づくりにしがみつくとともに生きてきた父が、あの戦争の時代の真実をどのように描いてきたかを知りたい。通して、現在の平和について考えるきっかけになればと作品の意図を語っている。 N(21・7・16)